

LU2

キャリア用インターフェース HDスタジオサブシステム

取扱説明書

Ver 1.04



株式会社 コスミックエンジニアリング

はじめにお読みください

ご使用上の注意

正しく安全にお使いいただくために、ご使用前に必ずこの取扱説明書をお読みください。
お読みになった後は、必ず装置の近くの見やすいところに大切に保管してください。

絵表示について

この取扱説明書および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次ようになっていきます。内容をよく理解してから本文をお読みください。



警告

この表示を無視して誤った取扱をすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を表しています。



注意

この表示を無視して誤った取扱をすると、人が損害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を表しています。



左の記号は注意(危険・警告を含む)を促す内容があることを告げるものです。図の中に具体的な注意内容が描かれています。



左の記号は禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近傍に具体的な禁止内容が描かれています。



左の記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容が描かれています。

万一、製品の不具合や停電などの外的要因で、映像や音声の品質に障害を与えた場合でも、本製品の修理以外の責はご容赦願います。



警告

■ 万一異常が発生したらそのまま使用しない

煙が出ている、変なおいがする、異常な音がする。
このような時はすぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いたあと、
本製品を設置した業者またはメーカーに修理を依頼してください。



■ お客様による修理はしない

お客様による修理は危険ですので、絶対におやめください。



■ 不安定な場所に置かない

ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所に置かないでください。
落ちたり倒れたりして、けがの原因となることがあります。



■ 内部に異物を入れない

通風口などから内部に金属類や燃えやすいものを差し込んだり、
落とし込んだりしないでください。火災・感電・故障の原因となります。
万一内部に異物が入った場合は、まず本体の電源を切り、電源プラグを
コンセントから抜いてください。



■ 本体フレーム等の天板等を外したり、改造をしない

内部には電圧の高い部分がありますので、触ると感電の原因となります。
機器を改造しないでください。火災・感電の原因となります。



■ ご使用は正しい電源電圧で

表示された電源電圧以外の電圧で使用しないでください。
火災・感電・故障の原因になります。



■ 雷が鳴り出したら外部電源プラグや同軸ケーブル には触れない

火災・感電の原因になります。



■ 外部電源プラグはコンセントの奥まで確実に差し込む

ショートや発熱により、火災・感電の原因となります。



■ 外部電源ケーブルを傷つけない

電源ケーブルを無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったりしない。
電源ケーブルの上に機器本体や重いものを載せない。
電源ケーブルを熱器具に近づけない。火災・感電の原因となります。



■ 機器の上に水や薬品等が入った容器を置かない

こぼれたり、中に入った場合、火災・感電・故障の原因となります。



■ 機器の上に小さな金属物を置かない

万一内部に異物が入った場合は、まず本体の電源を切り、電源プラグを本体
から抜いてください。火災・感電・故障の原因となります。





注意

■ 電源プラグを抜くときは

電源プラグを抜くときは電源ケーブルを引っ張らずに必ずプラグをもって抜いてください。ケーブルが傷つき、火災・感電の原因となります。



■ 濡れた手で電源プラグを抜き差ししない

感電の原因となることがあります。



■ 次のような場所には置かない

火災・感電の原因となります。
湿気やほこりの多いところ、直射日光の当たるところや暖房器具の近くなど高温になるところ、油煙や湯気の当たるところ、水滴の発生しやすいところ。



■ 通風孔をふさがない

本体には内部の温度上昇を防ぐための通風孔が開けてありますので、次のような使い方はしないでください。内部に熱がこもり、火災の原因となります。あお向け、横倒、逆さまにする。風通しの悪い狭い場所に押し込む。



■ 重いものを載せない

機器の上に重いものや本体からはみ出る大きなものを置かないでください。バランスがくずれて倒れたり、落下して、けがの原因となります。



■ 機器の接続は説明書をよく読んでから接続する

本体の電源を切り、各々の機器の取扱説明書に従って接続してください。指定以外のケーブルを使用したり延長したりすると発熱し、火災・やけどの原因となります。



■ 長時間使用しないときは電源プラグを抜く

安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。火災の原因となることがあります。



■ お手入れをする時は電源プラグを抜く

安全のため電源プラグをコンセントから抜いてください。感電の原因となることがあります。



仕様および外観は改良のため、予告無く変更することがあります。
本機を使用できるのは日本国内のみで、海外では使用できません。

目次

はじめにお読みください	2
目次	5
1. 概要	6
2. 構成	6
2-1. 付属品	6
3. 機能	6
4. ブロック図	7
5. 操作説明	8
5-1. 電源の投入と切断	8
5-2. 各部の名称	8
5-2-1. 正面	8
5-2-2. 背面	8
6. メニュー	11
6-1. メニュー操作	11
6-2. メニューツリー	11
6-3. 工場出荷時設定	18
7. 据付方法	19
7-1. ラックへの取付方法	19
7-2. 接続	19
7-2-1. 電源ケーブルの接続	19
8. ピンアサイン表	20
9. オプション	21
10. 外観	22
11. 定格及び電気的特性	23
12. お問い合わせ	24

1. 概要

- LU2は、フルHDスタジオサブシステム『キャリア』用タリー/インターカムユニットです。
- 最大8台のカメラを接続してシステム運用する事が可能になります。
- インカム回線は30入力28出力のルーティングスイッチを中心に置いて8台のカメラ、電話、スイッチャー、子機、外部インターカム機器等との交信が自在に行えます。
(インカムラインはPROD/ENGの2系統に対応)
- ベースユニット、カメラ、スイッチャー等のタリーインターフェース機能を搭載しています。
- 中継システムをサポートする「ステータスマニタ機能」が装備されています。
- 本製品は欧州RoHS指令に適合しております。
RoHS指令で使用が禁止されている物質(6種類)
鉛、水銀、カドミウム、六価クロム、ポリ臭化ビフェニール、ポリ臭化ジフェニルエーテル

2. 構成

2-1. 付属品

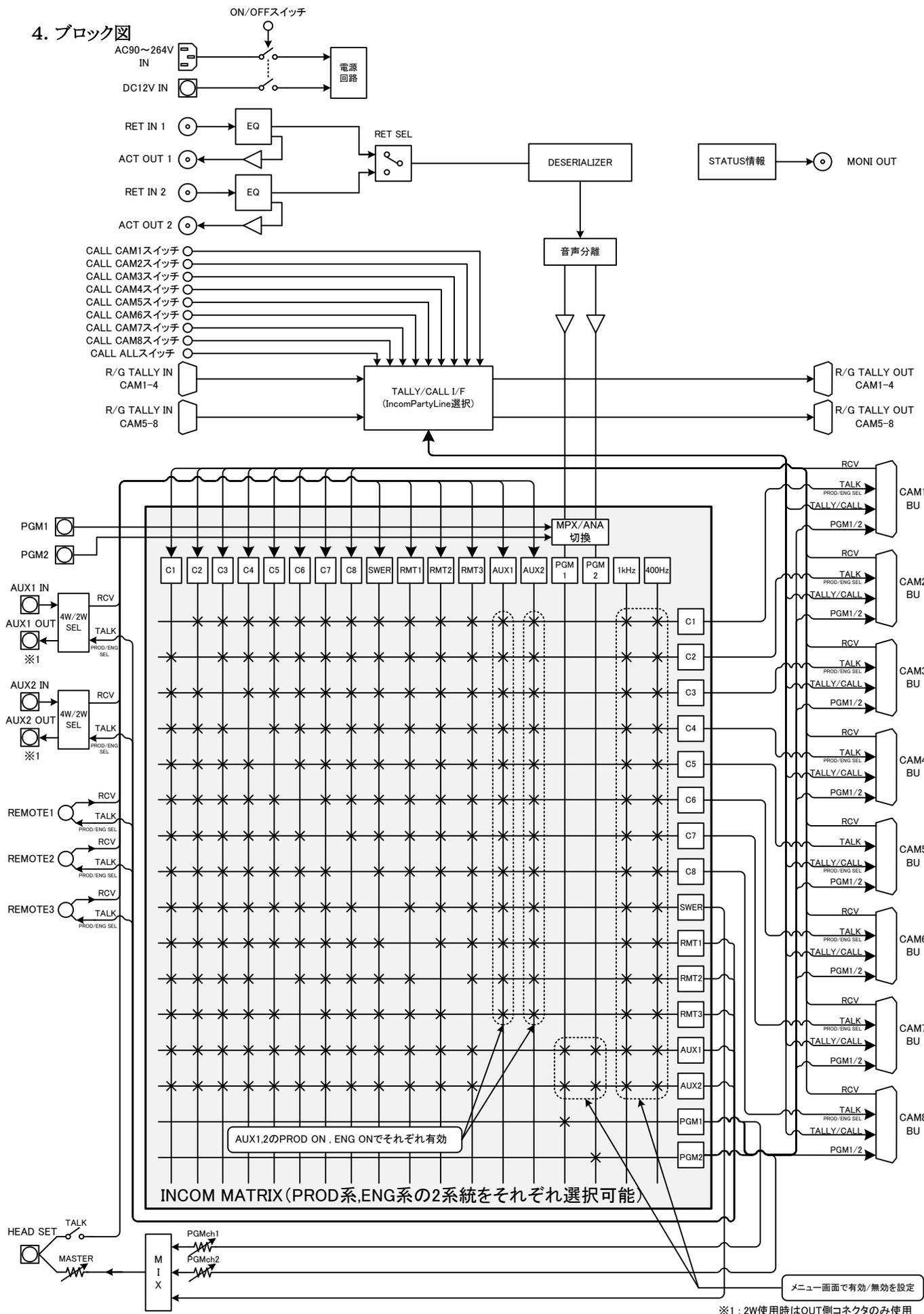
CRY-LU2は本体と付属品で構成されています。
下記の表の通り揃っていることを確認して下さい。

品名	型名	数量	備考
キャリア用インターフェース HDスタジオサブシステム	LU2	1	本体
電源ケーブル		1	
取扱説明書		1	本書
検査合格証		1	

3. 機能

- ・ インカム回線
 - 「カメラ1～8」、「AUX1/2」、「スイッチャー」、「プログラム1, 2」等、様々な系統の入力を装備
 - ルーティングスイッチの採用により、各出先との会話を可能
 - 全ての系統の入出力(T/R)に音量が調整可能
 - PROD/ENGの2系統に対応(AUX1/2も選択可能)
- ・ インカム機能(コール/トークスイッチ)搭載
 - アナログ音声入力およびプログラム音声のモニタリング可能(音量は独立して調整可能)
 - 他メーカーの連絡機材(ワイヤレスインカム等)と、4Wで接続が可能(2Wはメニュー画面設定で変更可能)
 - トークスイッチはオルタネートとモーメンタリーの2通りに対応(スイッチャーを操作しながら会話が可能)
- ・ タリー機能
 - スwitchャー等システム機器からのR/Gタリー情報を受けて、カメラアダプタへ出力
 - 各カメラアダプタからのR/Gタリー情報を、フロントパネルで表示
- ・ アラーム機能
 - カメラアダプタ～ベースユニット間(SCA-SP4,BU4のみ対応)の障害情報をLEDで表示
- ・ ステータスマニタ機能(SDI出力)
 - LU2を中心とした中継システム全体のコンディションを確認可能
 - カメラアダプタ～ベースユニット間の設定状況やアラーム情報を表示
 - 光回線の状態も一覧する事が可能
- ・ 外部リモート
 - 遠隔での操作やインカムの増設に対応した子機を接続させる事が可能(最大3台まで)
- ・ 機器の調整と設定
 - インカム音声レベルの調整や設定、その他にテスト信号(1k,400Hz)の発生が可能
 - 個々もしくは全てのSCA-BU4に対してパラメータの設定を行う事が可能

4. ブロック図



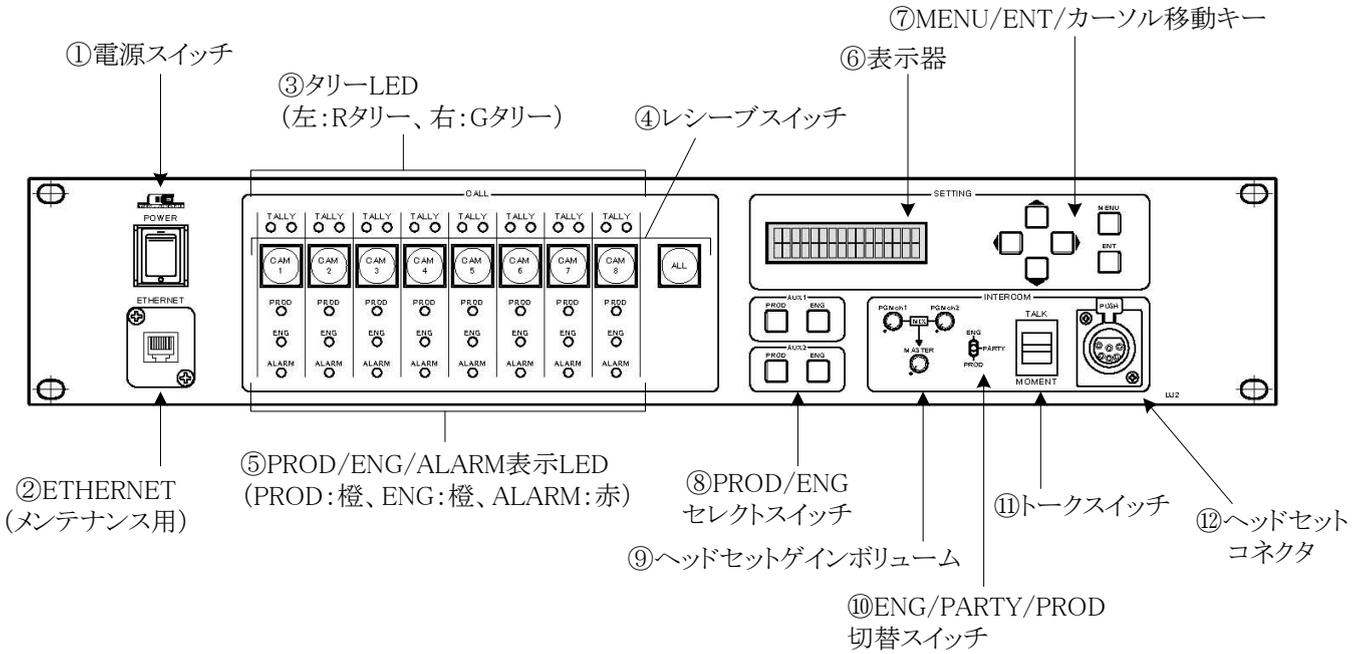
5. 操作説明

5-1. 電源の投入と切断

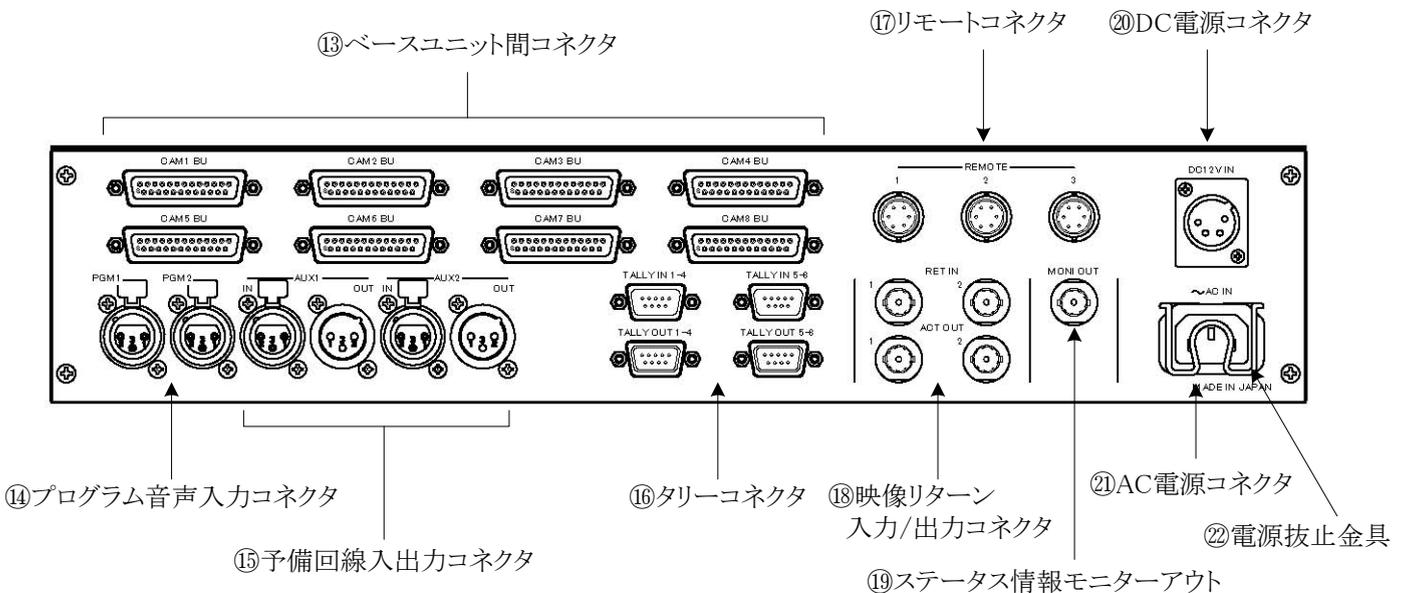
電源スイッチはフロントパネルに配置されています。
電源を切る時は、いつでも切断することができます。

5-2. 各部の名称

5-2-1. フロントパネル



5-2-2. リヤパネル



- ① 電源スイッチ “POWER ON/OFF”
 - 電源スイッチ ①を“ON”側にすると電源が入ります。
 - 電源スイッチ ①を“OFF”側にすると電源が切れます。

- ② ETHERNET(メンテナンス用)
 - メンテナンス用です。通常は接続しません。

- ③ タリーLED
 - 各カメラのR/Gタリー状態を点灯させます。
 - Rタリー(左):赤点灯
 - Gタリー(右):緑点灯

- ④ レシーブスイッチ “CALL CAM1~8,ALL”
 - CAM1~8 : オルタネート動作で、選択したカメラからの音声を聞く事が出来ます。
 - 選択中はそのカメラのCALL TALLYを点灯させます。
 - また、スイッチ消灯時は各カメラ側からのCALL信号が来ると点灯します。
 - ALL : オルタネート動作で、全てのカメラからの音声を一斉に聞く事が出来ます。
 - 全てのカメラのCALL TALLYを一斉に点灯させます。
 - ※“CAM1~8”が全て点灯した状態で“ALL”を押すと、CAM1~8を一斉消灯させます。

- ⑤ PROD/ENG/ALARM表示LED
 - 各カメラのPROD/ENG/ALARM状態を点灯させます。
 - PROD (上):橙点灯
 - ENG (中):橙点灯
 - ALARM(下):赤点灯

- ⑥ 表示器
 - 各種設定メニューやステータス表示に使用します。

- ⑦ MENU/ENT/カーソル移動キー
 - メニューモードの開始やキャンセルおよび項目の選択や決定・保存のためのスイッチです。
 - ・上スイッチおよび下スイッチ:同一階層にあるメニュー項目間を移動します。
 - ・左スイッチおよび右スイッチ:設定値の変更、値を左スイッチで減少・右スイッチで増加します。
 - ・“ENT”スイッチ :メニューの選択および設定値を決定します。
 - このスイッチの押下で設定値をEEPROMに保存します。(例外あり)
 - ・“MENU”スイッチ :メニュー操作開始/階層を戻る/選択キャンセルに使用します。
 - 通常は消灯しており、メニューモード中緑点灯します。

- ⑧ PROD/ENGセレクトスイッチ“AUX1 (PROD,ENG),AUX2 (PROD,ENG)”
 - AUX1,2をPROD/ENGラインに接続するスイッチです。
 - 選択するとスイッチが点灯します。またPROD/ENGライン両方同時に接続する事が可能です。

- ⑨ ヘッドセットゲインボリューム
 - PGMch1 : 本機ヘッドセットへ出力されるプログラム音声ch1の音量を調整します。
 - PGMch2 : 本機ヘッドセットへ出力されるプログラム音声ch2の音量を調整します。
 - MASTER : 本機ヘッドセットへ出力される最終段の音量を調整します。

- ⑩ ENG/PARTY/PROD切替スイッチ
 - インターカムラインを選択するスイッチです。
 - ENG :ENG回線を選択し通話します。
 - PARTY :ENG回線とPROD回線を同時に通話します。
 - PROD :PROD回線を選択し通話します。

- ⑪ トークスイッチ“TALK”
パドルロックスイッチを上下に操作した時に、⑩で選択した系統への送話が可能になります。
TALK(上) : オルタネート動作で、送話状態を固定する事が出来ます。
MOMENT(下) : モーメンタリ動作で、スイッチから手を離すとセンターに復帰して送話を切断します。
- ⑫ ヘッドセットコネクタ“HEAD SET”
ヘッドセットSCA-HS001(別売)を本機に取り付けるコネクタです。
- ⑬ ベースユニット間コネクタ“CAM1～8 BU”
ベースユニットSCA-BU4(別売)と接続する、インカム/タリー/プログラム音声コネクタです。
※SCA-BU1,BU2、BU3(別売)とも接続出来ますが、一部機能に制限があります。弊社まで御相談下さい。
- ⑭ プログラム音声入力コネクタ“PGM1,PGM2”
- ⑮ 予備回線入出力コネクタ“AUX1 IN・OUT、AUX2 IN・OUT”
- ⑯ タリーコネクタ
TALLY IN1～4,5～8 : R TALLY /G TALLYの制御を外部から入力するコネクタです。
TALLY OUT1～4,5～8 : R TALLY /G TALLYを外部へ出力するコネクタです。
- ⑰ リモートコネクタ“REMOTE1～3”
外部リモートを行ったり、対応した子機を接続する事が可能です。
- ⑱ 映像リターン入力/出力コネクタ“RET IN 1,2”、“ACT OUT 1,2”
2系統の映像リターン信号を入力します。
また、各々の入力信号を、リクロックした出力です。
- ⑲ ステータス情報モニターアウト“MONI OUT”
LU2を中心とした中継システム全体のコンディション
カメラアダプタ～ベースユニット間の設定状況やアラーム情報、光回線の状態を一覧する事が出来ます。
- ⑳ DC電源コネクタ“DC12V IN”
DC電源を接続するコネクタです。(ケーブルは別売)
- ㉑ AC電源コネクタ“～AC IN”
付属品の電源ケーブルを接続するコネクタです。(抜け防止のために電源ケーブルを固定する金具付き。)
- ㉒ 電源抜止金具
抜け防止のために電源ケーブルを固定する金具です。

6. メニュー

6-1. メニュー操作

通常時(MENUスイッチ消灯時)、約3秒間長押しするとMENUスイッチが点灯し、メニューモードに遷移します。メニューモードに遷移すると、第1階層メニューを表示します。

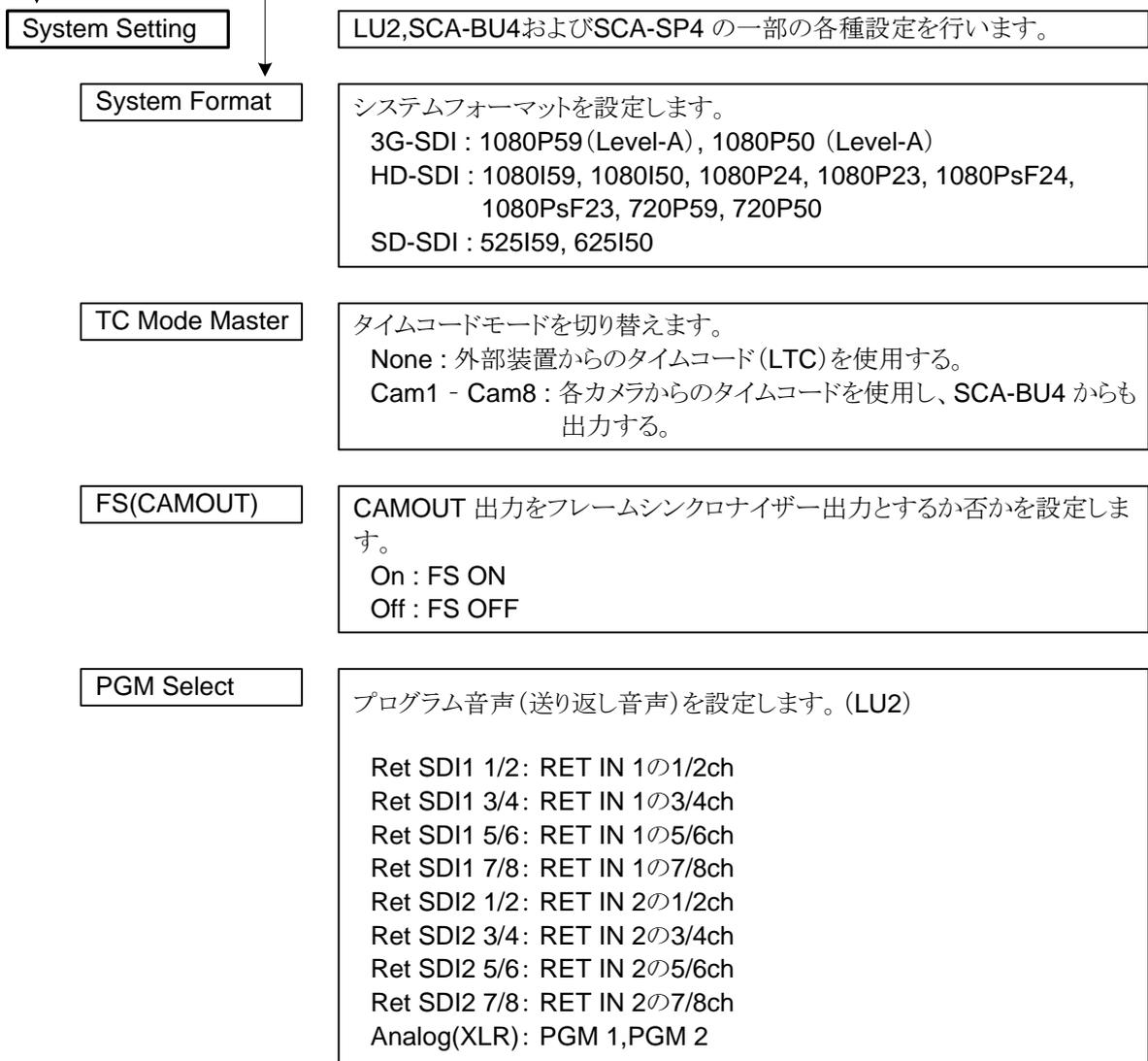
上下スイッチで第1階層メニュー(“System Setting”, “Network”, “Test Mode”, “Status”)を切り替えてENTスイッチを押すと第2階層メニューおよび設定値が表示されます。また、MENUスイッチを押すとメニューモードを抜け、通常表示に戻ります。また、MENUスイッチも消灯します。

第2階層メニューおよび設定値/パラメータ値が表示されている状態で、上下スイッチで第2階層メニューを切り替えます。また、左右スイッチで設定値を変更します。ENTスイッチ押下で設定値を決定します。“System Setting”の各設定値は同時に保存します。“Test Mode”の各設定は保存されませんので、LU2の電源を落とすと初期化されます。“Status”はSCA-BU4およびSCA-SP4のステータス表示ですので、左右スイッチおよびENTスイッチは無効です。また、MENUスイッチを押すと第1階層メニューに戻ります。

メニューモード(MENUスイッチ点灯)で、何も操作せずに3分間経過すると、メニューモードを抜け、通常表示(MENUスイッチ消灯)に切り替わります。

6-2. メニューツリー

第1階層メニュー 第2階層メニュー



PGM Terminate

プログラム音声(送り返し音声)入力の終端を設定します。(LU2)
 600ohm : 600Ω
 Hi-Z : ハイインピーダンス

Ref. Level

基準レベル設定を設定します。(LU2)
 0dBm/-20dBFS : アナログ 0dBm、デジタル -20dBFS基準
 0dBm/-18dBFS : アナログ 0dBm、デジタル -18dBFS基準
 +4dBm/-20dBFS : アナログ 4dBm、デジタル -20dBFS基準
 +4dBm/-18dBFS : アナログ 4dBm、デジタル -18dBFS基準

AUX Mix PGM

AUX1,2の音声出力にPGM1,2の音声をミックスするか否かを設定します。(LU2)
 On : PGM1,2をミックスする。
 Off : PGM1,2をミックスしない。

AUX1 4/2W Sel

AUX1を4Wで接続するか2Wで接続するかを設定します。(LU2)
 4W : 4Wに設定する。
 2W : 2Wに設定する。(AUX1 OUTのコネクタのみ使用)

AUX2 4/2W Sel

AUX2を4Wで接続するか2Wで接続するかを設定します。(LU2)
 4W : 4Wに設定する。
 2W : 2Wに設定する。(AUX2 OUTのコネクタのみ使用)

SP4 Talk Vol

SCA-SP4 のトークボリューム調整です。(0~100%)

SP4 Talk VolA : 接続された全てのSCA-SP4を一斉に調整します。
 SP4 Talk Vol1 : CAM1に接続されたSCA-SP4を調整します。
 SP4 Talk Vol2 : CAM2に接続されたSCA-SP4を調整します。
 SP4 Talk Vol3 : CAM3に接続されたSCA-SP4を調整します。
 SP4 Talk Vol4 : CAM4に接続されたSCA-SP4を調整します。
 SP4 Talk Vol5 : CAM5に接続されたSCA-SP4を調整します。
 SP4 Talk Vol6 : CAM6に接続されたSCA-SP4を調整します。
 SP4 Talk Vol7 : CAM7に接続されたSCA-SP4を調整します。
 SP4 Talk Vol8 : CAM8に接続されたSCA-SP4を調整します。

Phase:Coarse

FS(CAMOUT) でFS出力を有効(ON)とした時の、リファレンス入力信号とカメラSDI出力の位相差、または、FS出力を無効(OFF)とした時の、リファレンス入力信号とリファレンス出力信号の位相差をライン単位で設定します。(SCA-SP4)

設定範囲は-1/2 フレーム～+1/2 フレームです。

1125 システム: -563 ライン～+563 ライン

750 システム: -375 ライン～+375 ライン

525i59: -263 ライン～+263 ライン

625i50: -313 ライン～+313 ライン

システムフォーマットを切り替えると設定値は、0 ラインに初期化します。

Phase:CoarseA : 接続された全てのSCA-SP4を一斉に調整します。

Phase:Coarse1 : CAM1に接続されたSCA-SP4を調整します。

Phase:Coarse2 : CAM2に接続されたSCA-SP4を調整します。

Phase:Coarse3 : CAM3に接続されたSCA-SP4を調整します。

Phase:Coarse4 : CAM4に接続されたSCA-SP4を調整します。

Phase:Coarse5 : CAM5に接続されたSCA-SP4を調整します。

Phase:Coarse6 : CAM6に接続されたSCA-SP4を調整します。

Phase:Coarse7 : CAM7に接続されたSCA-SP4を調整します。

Phase:Coarse8 : CAM8に接続されたSCA-SP4を調整します。

Phase:Fine

FS(CAMOUT) でFS出力を有効(ON)とした時の、リファレンス入力信号とカメラSDI出力の位相差、または、FS出力を無効(OFF)とした時の、リファレンス入力信号とリファレンス出力信号の位相差を1クロック単位で設定します。(SCA-SP4)

設定範囲は-1/2 ライン～+1/2 ラインです。

1080P59: -7.415us～+7.415us (0.007us 単位)

1080P50: -8.889us～+8.889us (0.007us 単位)

1080I59: -14.830us～+14.830us (0.013us 単位)

1080I50: -17.778us～+17.778us (0.013us 単位)

1080P24: -18.519us～+18.519us (0.013us 単位)

1080P23: -18.537us～+18.537us (0.013us 単位)

1080PsF24: -18.519us～+18.519us (0.013us 単位)

1080PsF23: -18.537us～+18.537us (0.013us 単位)

720P59: -11.122us～+11.122us (0.013us 単位)

720P50: -13.333us～+13.333us (0.013us 単位)

525I59: -31.778us～+31.778 us (0.037us 単位)

625I50: -32.000us～+32.000us (0.037us 単位)

システムフォーマットを切り替えると設定値は、0.000us に初期化します。

Phase:FineA : 接続された全てのSCA-SP4を一斉に調整します。

Phase:Fine1 : CAM1に接続されたSCA-SP4を調整します。

Phase:Fine2 : CAM2に接続されたSCA-SP4を調整します。

Phase:Fine3 : CAM3に接続されたSCA-SP4を調整します。

Phase:Fine4 : CAM4に接続されたSCA-SP4を調整します。

Phase:Fine5 : CAM5に接続されたSCA-SP4を調整します。

Phase:Fine6 : CAM6に接続されたSCA-SP4を調整します。

Phase:Fine7 : CAM7に接続されたSCA-SP4を調整します。

Phase:Fine8 : CAM8に接続されたSCA-SP4を調整します。

Emergency OUT

カメラ信号断やフォーマット不一致などによりCAMOUT に正常な信号が出力できない場合に出力する信号を設定します。(SCA-SP4)

Color Bar : カラーバー

Black : 黒画面

LCD Contrast

LCD のコントラストを調整します。

20~100%

R Vol

LU2のマトリクス入力ゲイン調整です。(-10~+10dB 0.1dBステップ)

R Prod Cam1 : CAM1のPRODラインの音声を調整します。

R Prod Cam2 : CAM2のPRODラインの音声を調整します。

R Prod Cam3 : CAM3のPRODラインの音声を調整します。

R Prod Cam4 : CAM4のPRODラインの音声を調整します。

R Prod Cam5 : CAM5のPRODラインの音声を調整します。

R Prod Cam6 : CAM6のPRODラインの音声を調整します。

R Prod Cam7 : CAM7のPRODラインの音声を調整します。

R Prod Cam8 : CAM8のPRODラインの音声を調整します。

R Prod Swer : LU2ヘッドセットPRODラインの音声を調整します。

R Prod Rmt1 : REMOTE1のPRODラインの音声を調整します。

R Prod Rmt2 : REMOTE2のPRODラインの音声を調整します。

R Prod Rmt3 : REMOTE3のPRODラインの音声を調整します。

R Aux1 : AUX1からの音声を調整します。

R Aux2 : AUX2からの音声を調整します。

R PGM1 : PGM1からの音声を調整します。

R PGM2 : PGM2からの音声を調整します。

R 1KHz : LU2内蔵オシレーター1kHzの音声を調整します。

R 400Hz : LU2内蔵オシレーター400Hzの音声を調整します。

R Eng Cam1 : CAM1のENGラインの音声を調整します。

R Eng Cam2 : CAM2のENGラインの音声を調整します。

R Eng Cam3 : CAM3のENGラインの音声を調整します。

R Eng Cam4 : CAM4のENGラインの音声を調整します。

R Eng Cam5 : CAM5のENGラインの音声を調整します。

R Eng Cam6 : CAM6のENGラインの音声を調整します。

R Eng Cam7 : CAM7のENGラインの音声を調整します。

R Eng Cam8 : CAM8のENGラインの音声を調整します。

R Eng Swer : LU2ヘッドセットENGラインの音声を調整します。

R Eng Rmt1 : REMOTE1のENGラインの音声を調整します。

R Eng Rmt2 : REMOTE2のENGラインの音声を調整します。

R Eng Rmt3 : REMOTE3のENGラインの音声を調整します。

T Vol

LU2のマトリクス出力ゲイン調整です。(-10～+10dB 0.1dBステップ)

T Prod Cam1 : CAM1のPRODラインの音声を調整します。
 T Prod Cam2 : CAM2のPRODラインの音声を調整します。
 T Prod Cam3 : CAM3のPRODラインの音声を調整します。
 T Prod Cam4 : CAM4のPRODラインの音声を調整します。
 T Prod Cam5 : CAM5のPRODラインの音声を調整します。
 T Prod Cam6 : CAM6のPRODラインの音声を調整します。
 T Prod Cam7 : CAM7のPRODラインの音声を調整します。
 T Prod Cam8 : CAM8のPRODラインの音声を調整します。
 T Prod Swer : LU2ヘッドセットPRODラインの音声を調整します。
 T Prod Rmt1 : REMOTE1のPRODラインの音声を調整します。
 T Prod Rmt2 : REMOTE2のPRODラインの音声を調整します。
 T Prod Rmt3 : REMOTE3のPRODラインの音声を調整します。
 T Aux1 : AUX1からの音声を調整します。
 T Aux2 : AUX2からの音声を調整します。
 T PGM1 : PGM1からの音声を調整します。
 T PGM2 : PGM2からの音声を調整します。
 T Eng Cam1 : CAM1のENGラインの音声を調整します。
 T Eng Cam2 : CAM2のENGラインの音声を調整します。
 T Eng Cam3 : CAM3のENGラインの音声を調整します。
 T Eng Cam4 : CAM4のENGラインの音声を調整します。
 T Eng Cam5 : CAM5のENGラインの音声を調整します。
 T Eng Cam6 : CAM6のENGラインの音声を調整します。
 T Eng Cam7 : CAM7のENGラインの音声を調整します。
 T Eng Cam8 : CAM8のENGラインの音声を調整します。
 T Eng Swer : LU2ヘッドセットENGラインの音声を調整します。
 T Eng Rmt1 : REMOTE1のENGラインの音声を調整します。
 T Eng Rmt2 : REMOTE2のENGラインの音声を調整します。
 T Eng Rmt3 : REMOTE3のENGラインの音声を調整します。

Tally In

LU2のTALLY IN 1-4 (5-8)コネクタの制御を、CAM1～8のタリー (R Tally,G Tally)に割り当てます。

設定種類

Cam1 R Tally , Cam1 G Tally , Cam2 R Tally , Cam2 G Tally,
 Cam3 R Tally , Cam3 G Tally , Cam4 R Tally , Cam4 G Tally,
 Cam5 R Tally , Cam5 G Tally , Cam6 R Tally , Cam6 G Tally,
 Cam7 R Tally , Cam7 G Tally , Cam8 R Tally , Cam8 G Tally,

Tally In R1 : TALLY IN 1-4の1番ピンを設定します。
 Tally In R2 : TALLY IN 1-4の2番ピンを設定します。
 Tally In R3 : TALLY IN 1-4の3番ピンを設定します。
 Tally In R4 : TALLY IN 1-4の4番ピンを設定します。
 Tally In G1 : TALLY IN 1-4の5番ピンを設定します。
 Tally In G2 : TALLY IN 1-4の6番ピンを設定します。
 Tally In G3 : TALLY IN 1-4の7番ピンを設定します。
 Tally In G4 : TALLY IN 1-4の8番ピンを設定します。
 Tally In R5 : TALLY IN 5-8の1番ピンを設定します。
 Tally In R6 : TALLY IN 5-8の2番ピンを設定します。
 Tally In P7 : TALLY IN 5-8の3番ピンを設定します。
 Tally In P8 : TALLY IN 5-8の4番ピンを設定します。
 Tally In G5 : TALLY IN 5-8の5番ピンを設定します。
 Tally In G6 : TALLY IN 5-8の6番ピンを設定します。
 Tally In G7 : TALLY IN 5-8の7番ピンを設定します。
 Tally In G8 : TALLY IN 5-8の8番ピンを設定します。

Network	LU2のネットワークのインターネットプロトコル状態を表示します。
IP Address	192.168.0.1 : LU2のIP アドレスを表示します。
Subnet Mask	192.168.0.1 : LU2のサブネット マスクを表示します。
Def.Gateway	192.168.0.254 : LU2のデフォルト ゲートウェイを表示します。
Test Mode	調整や設置時に有効なテスト映像／音声を出力します。 SCA-BU4,SCA-SP4をカメラケーブルで接続し、電源を投入した状態で使用してください。
CAMOUT	CAMOUT にテスト映像を出力します。(CAM1～8は連動) ※SCA-BU4への設定 Normal : 通常出力 Color Bar : カラーバー出力
MICOUT	MICOUT にテスト音声を出力します。(CAM1～8は連動) ※SCA-BU4への設定 Normal : 通常出力 1kHz/-20dBFS : 1kHz, -20dBFS 出力 400Hz/-20dBFS : 400Hz, -20dBFS 出力 2kHz/-20dBFS : 2kHz, -20dBFS 出力
RET In	リターン(送り返し)映像にテスト映像を出力します。(CAM1～8は連動) ※SCA-BU4への設定 Normal : 通常出力 Color Bar : カラーバー出力
PGM In	プログラム音声(送り返し音声)にテスト音声を出力します。 (CAM1～8は連動) ※SCA-BU4への設定 Normal : 通常出力 1kHz/-20dBFS : 1kHz, -20dBFS 出力 400Hz/-20dBFS : 400Hz, -20dBFS 出力 2kHz/-20dBFS : 2kHz, -20dBFS 出力
1K400OUT	LU2マトリクスの音声出力全てにテスト信号をミックスさせます。 1K : 1kHz, -20dBFS 出力を各クロスポイントにミックス 400Hz : 400Hz, -20dBFS 出力を各クロスポイントにミックス Off : 通常出力
LED	フロントパネルのLEDの点灯テストを実行します。

Status

LU2,SCA-BU4 およびSCA-SP4 の設定や状態を表示します。

Cam Format

カメラ信号のフォーマットを表示します。Cam Format1～8
 1080P59/1080P50/
 1080I59/1080I50/1080P24/
 1080P23/1080PsF24/1080PsF23/720P59/720P50/
 525I59/625I50/
 Unknown

Ret Format

リターン(送り返し)信号のフォーマットを表示します。Ret Format1～8
 1080P59/1080P50/
 1080I59/1080I50/1080P24/
 1080P23/1080PsF24/1080PsF23/720P59/720P50/
 525I59/625I50/
 Unknown

Ref Format

リファレンス信号のフォーマットを表示します。Ref Format1～8
 1080P59/1080P50/
 1080I59/1080I50/1080P24/
 1080P23/1080PsF24/1080PsF23/720P59/720P50/
 525I59/625I50/
 Unknown

TC IN(Rear)

タイムコード(LTC)信号のフォーマットを表示します。TC IN(Rear)1～8
 30Frame(DF)
 30Frame(NDF)
 25Frame
 24Frame
 Unknown

SP4 R Vol

SCA-SP4 のR ボリューム(つまみ)設定値を表示します。
 SP4 R Vol1～8

 0～100

SP4 MIC Vol

SCA-SP4 のCAM ボリューム(つまみ)設定値を表示します。
 SP4 MIC Vol1～8

 0～100

SP4 PGM Vol

SCA-SP4 のPGM ボリューム(つまみ)設定値を表示します。
 SP4 PGM Vol1～8

 0～100

SP4 Ret Sel

SCA-SP4 が系統1/2のどちらのリターン(送り返し)信号を選択しているかを表示します。SP4 Ret Sel1～8
 Ret #1
 Ret #2

SP4 Version

SCA-SP4 に搭載されたFPGA のバージョンを表示します。
SP4 Version1～8

x.xx

BU4 Version

SCA-BU4 に搭載されたFPGA およびファームウェアのバージョンを表示
します。BU4 Version1～8

x.xx / x.xx / x.xx : FPGA1/FGPA2/ファームウェア

LU2 Version

LU2に搭載されたFPGA およびファームウェアのバージョンを表示します。

x.xx / x.xx : FPGA/ファームウェア

6-3. 工場出荷時設定

第1階層メニュー	第2階層メニュー	工場出荷時設定
System Setting	System Format	1080I59
	TC Mode Master	None
	FS(CAMOUT)	Off
	PGM Select	Ret SDI1 1/2
	PGM Terminate	600ohm
	Ref. Level	0dBm/-20dBFS
	AUX Mix PGM	Off
	AUX1 4/2W Sel	4W
	AUX2 4/2W Sel	4W
	SP4 Talk Vol	50
	Phase:Coarse	0
	Phase:Fine	0.000us
	Emergency OUT	Black
	LCD Contrast	70
	R Vol	0
	T Vol	0
	Tally In R1	CAM1 R Tally
	Tally In R2	CAM2 R Tally
	Tally In R3	CAM3 R Tally
	Tally In R4	CAM4 R Tally
	Tally In G1	CAM1 G Tally
	Tally In G2	CAM2 G Tally
	Tally In G3	CAM3 G Tally
	Tally In G4	CAM4 G Tally
	Tally In R5	CAM5 R Tally
	Tally In R6	CAM6 R Tally
	Tally In R7	CAM7 R Tally
	Tally In R8	CAM8 R Tally
	Tally In G5	CAM5 G Tally
	Tally In G6	CAM6 G Tally
	Tally In G7	CAM7 G Tally
Tally In G8	CAM8 G Tally	

7. 据付方法



注意

ご使用のフレームの電源がオフであることを確認してから作業を行ってください。電源がオフでないと機器間のGND電位差による感電、機器の損傷等の可能性があります。また、静電気等により機器が損傷等する可能性がありますので、静電対策を行ってから作業を行ってください。

7-1. ラックへの取付方法

本機をEIA規格のラックに取り付ける場合は、本体前面の両サイドにあるラックマウントブラケットの各4個の穴を利用し、M5のネジを使用して取り付けます。本機はJIS規格のラックには対応しておりません。

7-2. 接続

7-2-1. 電源ケーブルの接続(AC)

付属品の電源ケーブルのメス側を電源コネクタ①に接続して電源抜止金具②で固定します。

電源ケーブルのオス側はACコンセントに挿入して下さい。

設置場所のACコンセントが3極でない場合は、市販のプラグアダプタを使用していただき、必ずプラグアダプタのアース線を施設のアース端子に接続してください。

※ 電源ケーブルに付属品以外をご使用になると、形状により電源抜止金具②が使用できなくなる場合があります。

8. ピンアサイン表

CAM1～8 BU (D-sub25オス)

NO.	名称
1	INCOM ENG IN P
2	INCOM ENG IN N
3	GND
4	INCOM ENG OUT P
5	INCOM ENG OUT N
6	PGM 1 OUT HOT
7	PGM 1 OUT COLD
8	GND
9	GND
10	LU2 CALL IN ※2
11	R TALLY OUT
12	GND
13	GND
14	INCOM PROD IN P
15	INCOM PROD IN N
16	GND
17	INCOM PROD OUT P
18	INCOM PROD OUT N
19	SIO Rx
20	SIO Tx
21	CALL OUT ※1
22	R TALLY IN
23	G TALLY IN
24	G TALLY OUT
25	GND

HEAD SET (XLR6メス)

NO.	名称
1	MIC IN GND
2	MIC IN
3	RFU ※4
4	EARPHONE GND
5	EARPHONE
6	RFU ※4

PGM1(2) IN (XLR3メス)

NO.	名称
1	GND
2	PGM IN1 (2) (HOT)
3	PGM IN1 (2) (COLD)

AUX1(2) IN (XLR3メス)

NO.	名称
1	GND
2	AUX IN1 (2) (HOT)
3	AUX IN1 (2) (COLD)

TALLY IN 1-4 (5-8) (D-sub9オス)

NO.	名称
1	R-TALLY IN1 (IN5)
2	R-TALLY IN2 (IN6)
3	R-TALLY IN3 (IN7)
4	R-TALLY IN4 (IN8)
5	G-TALLY IN1 (IN5)
6	G-TALLY IN2 (IN6)
7	G-TALLY IN3 (IN7)
8	G-TALLY IN4 (IN8)
9	GND

TALLY OUT 1-4 (5-8) (D-sub9メス)

NO.	名称
1	R-TALLY OUT1 (OUT5)
2	R-TALLY OUT2 (OUT6)
3	R-TALLY OUT3 (OUT7)
4	R-TALLY OUT4 (OUT8)
5	G-TALLY OUT1 (OUT5)
6	G-TALLY OUT2 (OUT6)
7	G-TALLY OUT3 (OUT7)
8	G-TALLY OUT4 (OUT8)
9	GND

REMOTE1(2)(3) (RM12BRD-6S)

NO.	名称
1	TX
2	GND
3	RX
4	GND
5	12V OUT
6	GND

AUX1(2) OUT (XLR3オス)

NO.	名称	
1	GND	
2	4W時	AUX1 (2) OUT (HOT)
	2W時	RFU ※4
3	4W時	AUX1 (2) OUT (COLD)
	2W時	(2W N) INCOM SIGNAL

DC12V IN (XLR4オス)

NO.	名称
1	GND
2	N. C.
3	N. C.
4	DC12V IN

※1 BU1～3接続のみCALL OUTとして使用する。BU4とのストレート接続時はGNDとして使用。

※2 BU1～3接続のみCALL INとして使用する。

※3 2Wをメニュー画面で設定時。

※4 HEAD SETの3, 6pinはRFU (Reserved for Future Use) とし、Openとしておくこと

9. オプション

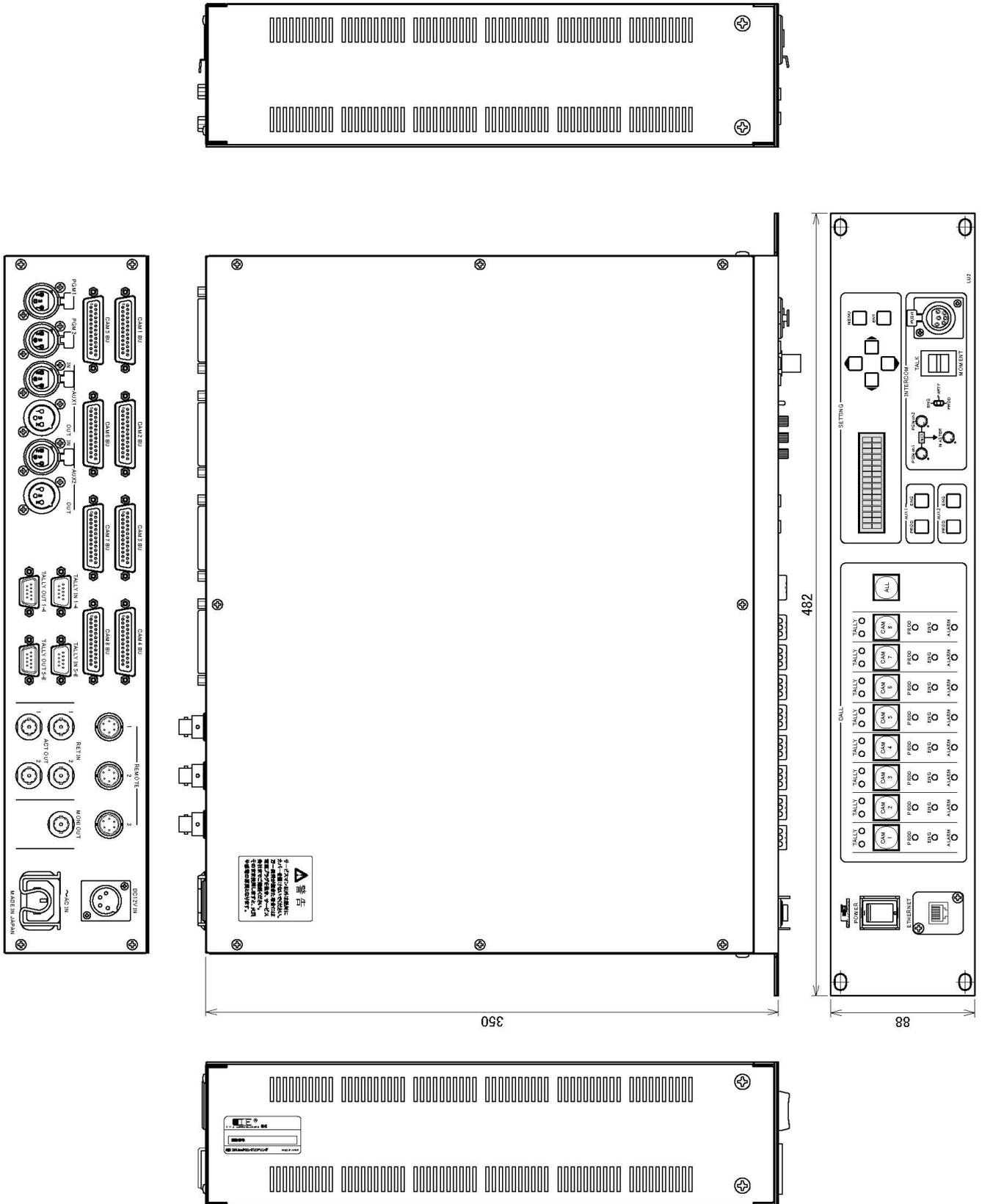
インカムヘッドセット

SCA-HS001

キャリア用ケーブル

CRY-LUBU002 : インカム／タリー／PGMケーブル(1m)

10. 外觀



11. 定格及び電気的特性

RET IN	対応フォーマット(映像) 対応フォーマット(音声) コネクタ 入力レベル、インピーダンス	SD : 525i59 , 625i50 HD : 1080i59 , 1080i50 , 1080psf23 , 1080psf24 1080p23 , 1080p24 , 720p59 , 720p50 3G : 1080p59 (Level A) , 1080p50 (Level A) 48 kHz sampling 20bit、24 bit、同期音声のみ対応 BNC×2 0.8 Vp-p 75 Ω	
ACT OUT	対応フォーマット(映像) 対応フォーマット(音声) コネクタ 出力レベル、インピーダンス	SD/HD/3G (RET IN仕様に沿う) 48 kHz sampling 20bit、24 bit、同期音声 BNC×2 0.8 Vp-p 75 Ω	
MONI OUT	対応フォーマット(映像) コネクタ 出力レベル、インピーダンス	HD-SDI 1080i59 BNC×1 0.8 Vp-p 75 Ω	
PGM1,2	コネクタ 基準入力レベル 最大入力レベル	XLR3(メス)×2 0 dBm@-20dBFS +20 dBm	
AUX1,2 IN	コネクタ 基準入力レベル 最大入力レベル	XLR3(メス)×2 0 dBm@-20dBFS +20 dBm	
AUX1,2 OUT	コネクタ 基準出力レベル 最大出力レベル	XLR3(オス)×2 0 dBm@-20dBFS +20 dBm	
CAM1~8 BU	コネクタ	D-Sub25P(オス)×8	(*2)
TALLY IN1~4 (5~8)	コネクタ	D-Sub9P(オス)×2	(*2)
TALLY OUT1~4 (5~8)	コネクタ	D-Sub9P(メス)×2	(*2)
REMOTE1~3	コネクタ	RM12-6(メス)×3	(*2)
HEAD SET	コネクタ	XLR6(メス)×1	(*1)
ETHERNET	コネクタ	RJ45×1	
AC100V IN	コネクタ 定格	ACインレット×1 AC90V~AC264V 50Hz/60Hz	
DC12V IN	コネクタ 定格	XLR4(オス)×1 DC11V~17V	
動作環境	0℃ ~ 40℃ 20% ~ 85% (結露無きこと)		
消費電力	40 W		
外形寸法	W482 × H88 × D350 mm (突起部を除く)		
質量	5.0 kg		

(*1) 弊社独自仕様となっております。加工が必要な場合はご相談下さい。

(*2) 弊社独自仕様となっております。当該コネクタの機能を使用するには別売の制御ケーブルが別途必要となります。

12. お問い合わせ

株式会社 コスミックエンジニアリング

Address: 〒191-0065 東京都日野市旭が丘 3-2-11

TEL: 042-586-2933 (代表)

042-586-2650 (SI事業部)

FAX: 042-584-0314

URL: <http://www.cosmic-eng.co.jp/>

E-Mail: c1000@cosmic-eng.co.jp